

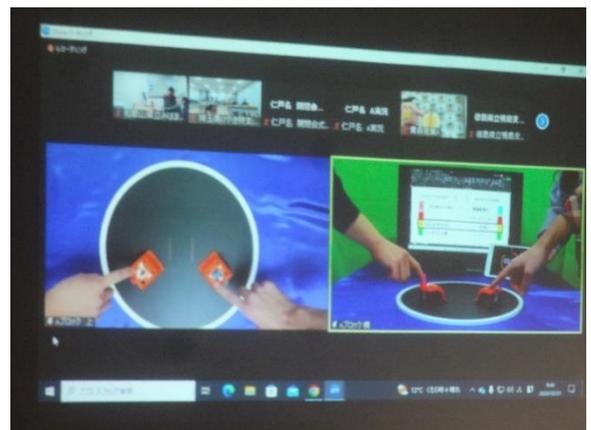


## ロボットプログラミング選手権 2023 (病弱教育部門) 全国大会 3位 おめでとう！

2月1日(木)に、千葉県立仁戸名特別支援学校を大会会場として全国の病弱特別支援学校とリモートでつないで、ロボットプログラミング選手権大会2023(病弱教育部門)全国大会が開催されました。本校は、近畿・東海・北陸地区大会で3位に入った「捕獲制限B」チームが全国大会出場を決めていました。

トーナメントの初戦が本校の出番となりました。1回戦の相手は、埼玉県立けやき特別支援学校です。勢いよく勝利をおさめた後は、2回戦で、前年度準優勝校の香川県立善通寺支援学校にも勝利し、3回戦、福岡市立屋形原特別支援学校にもストレート勝ちし、二年連続ベスト4に勝ち上がったときは、本校の中継会場は大盛り上がりでした。

午後から、いよいよ準決勝戦です。準決勝戦の相手は、北海道手稲養護学校三角山分校です。ねばりを見せたのですが、惜しくも敗退となり、3位決定戦にまわることになりました。3位決定戦の相手は、長崎県立大村特別支援学校です。ここでは見事、逆転勝ちで、5年目の選手権で、過去最高位の3位の表彰をいただきました。優勝は、三年連続で千葉県立仁戸名特別支援学校でした。強いですね。



みはま支援学校では、総合的な学習(探究)の時間における講座の1つに、ロボットの製作とプログラミングの学習に取り組んでいる電子工作講座があります。いろいろな作戦を考え、アイデアや技術を盛り込んだ先に、ロボットを意図的に動かすためのプログラムが完成します。今後、ぜひ全国優勝をめざして頑張ってくださいと思います。

また、この大会では、全国の病弱支援学校とリモートで、時間や場所を共有し、ともに切磋琢磨してプロロ(ロボット)にこめた思いをぶつけ合いました。お互いに達成感や自己有用感も味わえました。全国大会を見事戦った各校の選手メンバーたちに拍手をおくりたいと思います。

